

広報

# ただみ

5  
2013 月号  
No. 516  
平成25年5月10日



## 今月の表紙

4月15日 防火パレードで只見保育所を訪問しました。子どもたちも消防署長さん、婦人消防隊長さんとしたおやくそくをしっかりと守って防火に努めます。

只見おもしろ学  
ガイドブック完成 ..... 2～3

只見町地域活動支援センター開所 他 ..... 4～5

黒谷館跡埋蔵文化財調査について ..... 6～10

町の話 ..... 11

# 完成!!!



## ガイドブック完成記念

## 「只見おもしろ学」推進町民大会開催

「只見学」を推進するため平成22年度から取り組んできた「只見おもしろ学ガイドブック」がこの度完成し、完成記念として推進町民大会が季の郷湯ら里で4月20日に開催され総勢150名の町民が参加しました。

大会は3部構成で行われ、第1部は「只見おもしろ学ガイドブック」の披露として渡部教育次長よりガイドブックが誕生するに至った経緯や完成するまでの経過報告、ガイドブックの紹介が行われました。



▲基調講演のようす

第2部は前・後半に分かれ、前半は只見町教育委員会で行っている地域人材育成ダイヤモンドプラン事業の講師を担当されている(株)明天代表取締役 貝沼航氏から「只見学が地域を元気にする」をテーマに基調講演が行われました。

講演の中でまちづくりとは「この町を子ども達にどう引き継ぐか？」が最大のテーマでありそのためには子ども達が「この町に住んでいる人」ってカッコイイ!!」と思わせたり「笑顔

## 只見学ってなあに？

町の自然・歴史・文化・伝統・産業などの地域資源をすべて学習対象として、子どもや大人が地域に学び地域理解を深めるとともに、地域の価値を再発見し、地域を創造する学習運動のことです。

# 「只見おもしろ学」 ガイドブック



▲シンポジウムのようす

があふれる町」にする事が大切であり、このガイドブックはその土台になるというお話を頂きました。

また地域資源を活用した観光事業についてのアイデアなどのお話もありました。

第2部後半は「只見の再発見で地域を創造する」をテーマにシンポジウムが行われました。齋藤教育長をコーディネーターとし区長連絡協議会長や朝日小学校長など計5名をパネリストとして招き集落、学校、家庭

観光などそれぞれの立場でガイドブックをどのように活用していくかなどの意見が発表されました。

第3部は「大会宣言」として目黒町長が「私たち只見町民は、先人に学ぶとともに地域を深く理解し、より良いふるさとを創造していくけるよう「只見おもしろ学」を町民みんなで学ぶことをここに宣言いたします」と推進宣言(案)を読み上げると、参加者の大きな拍手により宣言文が採択されました。

「只見学」の推進はガイドブックの完成が「ゴール」ではなく「スタート」になります。このガイドブックを町民の皆さん一人一人がまず開いて目を通して頂く事から「只見学」が始まります。多くの皆さんにガイドブックを活用して頂き、今まで以上に只見町を好きになり誇りを持てるようになって欲しいと思います。

## 『只見おもしろ学 ガイドブック』

(B5判 272ページ)

子どもから大人まで読みやすいように「楽しさ」「発見」「誇り」をコンセプトに製作されています。

掲載内容は「歴史」「民俗」「自然」「文化」「産業」の5分野で構成されており町内の各家庭に1冊ずつ配布いたします。

ガイドブックは冊子だけではなくデジタル化も行いパソコンやスマートフォン、タブレット端末などによりいつでもどこでも見る事が出来ます。ダウンロードは無料ですので是非ご利用下さい。

ダウンロード先

只見町のホームページ

<http://www.tadami.gr.jp>、または

<http://tadamigaku.sakura.ne.jp>



▲ガイドブックの身中

## 只見町地域活動支援センター

# 「じねえんと」が開所しました

4月5日に地域活動支援センター「じねえんと」の開所式が行われ、目黒町長はじめ関係者のみなさんと開所を祝いました。

施設では、精神・知的・身体に障がいがある方に創作活動や生産活動の機会を提供し、

地域交流、農作業・手工芸・パソコン教室・食事づくりなどの支援を行います。

また、様々な障がいに関する相談もおこなっており社会福祉活動センターやまびこにおいて月曜日から金曜日の午前9時30分～午後6時まで開所しています。



▲開所を祝う関係者

### ご利用についてのお問い合わせ先

只見町地域活動支援センター  
「じねえんと」  
只見町大字長浜字唱平60  
電話:0241-72-8338

## 区長との意見交換

# 平成25年度 町政報告会

4月24日 季の郷 湯ら里で、町政報告会が開かれ各行政区長が出席しました。

目黒町長はいさつで「豪雨災害の復旧事業、JR只見線の全線再開通、町の経済活力・地域活力の停滞など問題は多々ありますが、区長の皆さんと情報を共有しこれらの問題に取り組んでいきたいと思えます」と述べました。

続いて、25年度の町主要事業として担当課長から説明し、意見交換が行われました。

災害時の避難誘導対策や豪雨災害復旧工事状況などについて各区長より質問や意見が出され、担当課長などから現状報告や今後の事業の進め方などについて説明しその後意見交換をしました。



▲意見交換で発言される区長



▲総会の様子

**納税貯蓄組合連合会総会**  
納期内の完納を推進します

只見町納税貯蓄組合連合会総会が4月12日に朝日地区センターで開かれ、30名の組合長が出席しました。はじめに表彰が行われ、概ね10年間にわたって組合長を勤められた沖納税貯蓄組合長の渡部虎雄さんが永年組合長として表彰されました。また、20年以上勤続された前会長の菅家一徳さんには特別表彰がなされました。納税貯蓄組合では今年度も納税意識の高揚と納期内納付を推進していきます。

▼本名氏



▲舟木氏

**只見町固定資産評価審査委員会**  
委員に舟木氏と本名氏

4月4日に、役場本庁の町長室において、舟木和一氏（小林）と本名保美氏（黒谷）に目黒町長から辞令書が交付されました。任期は平成25年4月1日から平成28年3月31日までの3年間です。審査委員は3名で、酒井竹男氏（只見）の任期は平成26年9月30日までです。



▲第12期 山村留学生のみなさん

**第12期生 15名**  
只見町山村留学生対面式

只見高等学校に入学した山村留学生の対面式が4月8日に只見地区センターで行われ、目黒町長はじめ町教育関係者が第12期生15名と対面し留学生は抱負などを語りました。今期の山村留学生は県内だけではなく千葉県や東京都などの出身者もあり、県内出身者9名、県外出身者6名となっております。

# 黒谷館跡の埋蔵文化財調査



渡部 賢史  
学芸員

只見町教育委員会では、水路・農道などの農業生産基盤整備や区画整理を行なうため3250㎡の埋蔵文化財発掘調査を実施しました。

## 黒谷館跡について

黒谷館跡は、現在の朝日地区センター周辺にあったといわれ、住所が黒谷字館です。字名が館と云うこともあり、館（やかた）跡があったことが推定されます。

黒谷館跡は、発見された遺構の中からいくつか紹介します。黒谷館跡は、中世の館跡とされていますが、縄文時代や弥生時代の遺構遺物も見つかっています。

## 発見された遺構

(昔の形跡)

平成24年度の調査で発見された遺構は、縄文時代、弥生時代、中世の遺構などさまざままで次々とおりです。

- ▽ 縦穴状遺構 3基
- ▽ 柱列跡 2基
- ▽ 土坑 38基
- ▽ 溝跡 4基

## 縦穴状遺構(家のあと)

縦穴住居跡に非常に良く似た痕跡を3基確認しています。縦穴住居跡としなかつた理由は、カマドの痕跡がなかつたからです。屋根を支えるための柱跡は数基確認しています。また、土器などの遺物がほとんど発見されませんでした。しかし、1号



△ 2号縦穴状遺構検出状況



△ 1号縦穴状遺構完掘状況



△ 3号縦穴状遺構完掘状況



△ 3号縦穴状遺構検出状況

竪穴状遺構については他の遺構と重なっていて、その遺構からは、遺物が発見されていることから、縄文時代中期後葉以前の痕跡と推定されます。

### 柱列跡 (柵や塀)

2列の柱列を確認しています。1号柱列は、中央のピットに、礎石(家の基礎)を検出しました。2号柱列については、すべての柱跡が非常によく残されており、径が30〜40cmで、深さが30〜50cmでした。何に利用されていたかについては、不明です。

れどんぐりや木の実などを貯蔵するための穴と考えられます。

5号土坑は、楕円形の形をした土坑で、弥生時代初頭の土器が出土しています。また、22号土坑からは、縄文時代中期後葉の土器が確認されました。

※縄文時代中期

↓4000年〜

5000年前

※弥生時代初頭

↓約2300年前

### 土坑 (ゴミ穴、トイレ)

今年度は38基の土坑を検出しています。今回の調査では、似たような土坑がいくつも確認されています。

1号土坑、23号土坑、26号土坑、27号土坑、30号土坑、43号土坑が非常によく似ています。これらの土坑は、貯蔵穴と呼ば



△5号土坑完掘状況



△22号土坑完掘状況



△5号土坑出土遺物



△22号土坑出土遺物



△27号土坑完掘状況



△27号土坑検出状況

溝跡 (側溝)

溝跡は、4条検出されています。

1号溝跡は、調査区のほぼ中心に検出されました。明治の条量図(字切図)に記載されている溝跡で、国道方面から伊南川に向かって流れる流路跡と推定されます。

2号溝跡は、朝日地区センターのすぐ脇に検出されました。この溝跡は、館の堀跡と考えられます。溝跡からは、木製品が数多く出土しています。例えば、箸や、曲物(桶)などの側板や蓋か底板、下駄、紡錘車(糸を紡ぐ道具)、ヘラ状木製品、曲物を止めるための皮などが出土しています。中でも一番貴重なものは、漆器で、8点出土しています。その内の一つの裏側に家紋が書かれています。その他に縄文時代か弥生時代の打製石斧や、サイコロなどが出土しています。

これらの出土遺物の年代から16世紀〜17世紀(室町時代終

わり〜江戸時代初め)頃の堀跡と推定されます。

この堀跡は、朝日地区センター

1周辺を中心に、コの字状に区画されていたと伝えられています。



△1号溝跡完掘状況



△2号溝跡検出状況



△2号溝跡出土 漆器



△2号溝跡検出状況



△2号溝跡出土 漆器



△2号溝跡出土 紡錘車



△2号溝跡出土 下駄



△2号溝跡出土 桶の蓋か底板



△2号溝跡出土 漆器の底





△2号溝跡出土 打製石斧



△2号溝跡出土 サイコロ



△1号性格不明遺構の状況

### 性格不明遺構

(良くわからないもの)

今回の調査では、3基の性格不明遺構を確認しています。特に、1号性格不明遺構は、焼土(しょうど)(火を受けて、赤くなっている土)が多量に含まれていました。なぜ焼土が多量に含まれていたのかは不明ですが、穴の中の土の状態を見ると、穴で火を使ったりよりは、穴の周辺で火を使って埋めたという状況でした。

### 倒木跡 (木の倒れたあと)

倒木跡と考えられる形跡がいくつも確認しています。その形跡からは、縄文土器や弥生土器が出土しています。

朝日地区センターの周辺は、風が強いため、中世期に暴風林的や役割を果たしていたのか、縄文、弥生時代が森林だった可能性を示しているものと考えられます。

### 黒谷館跡の古文書記録

黒谷館跡の古文書記録には次のようなものがあります。

#### 新編会津風土記

『南ヨリ子丑ノ方一町ニアリ、東西二十五間、南北四十間、何ノ頃ニカ山内兵庫某住セシト云、・・・』

黒谷村の北東方向に約100m、東西約45m、南北72m、年代不詳、山内兵庫が住んでいた。新編会津風土記は、会津藩で1803年～1809年に編纂(へんさん)されたものです。

その他に、旧事雜考や塔寺異本長帳(ほんながちょう)など、『山内兵庫』という人物や黒谷の龍泉寺の記録などさまざまな記録が見られます。

これらの記録は、16世紀に集中し、2号溝跡(堀跡)の年代とほぼ時代が合うこととなります。

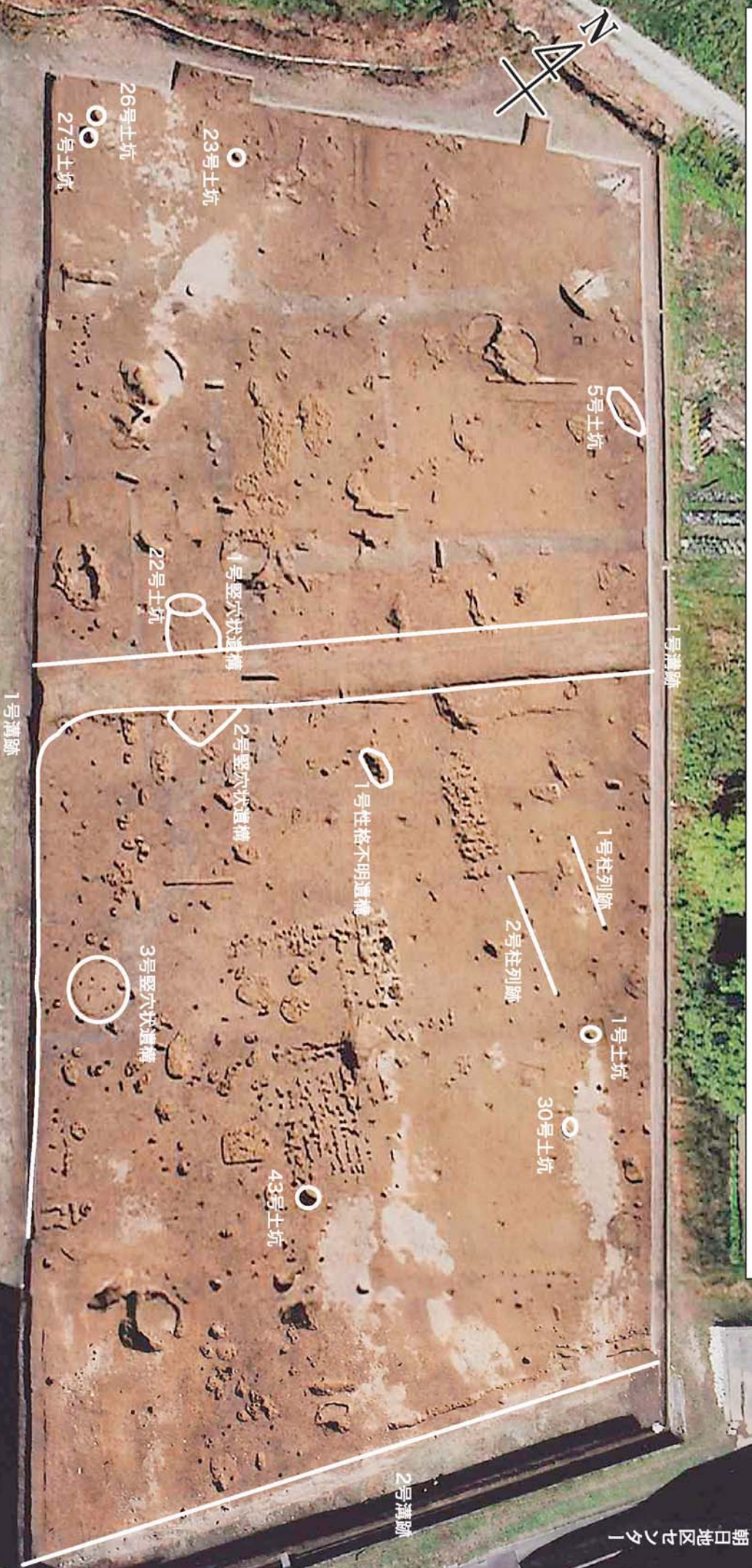
### おわりに

黒谷館跡は、非常に遺構(昔の形跡)の残りがよい場所です。遺跡中心部の建物がある場所は、壊されていると思われませんが、その周辺部は、まだ館の形跡が残されている可能性が高い遺跡です。伊北の地を治めていた山内氏の重要な拠点であった可能性が高いことが想像されます。また、当初は中世遺跡と考え調査に臨みましたが、縄文時代、弥生時代のものも出土することがわかりました。

最後になりますが、黒谷館跡の調査にご協力頂きました町民の方々および町内各業者の方々に御礼申し上げ、調査結果報告いたします。

# 黒谷館跡の全景写真

(平成24年度調査地)



## 黒谷館跡の発掘調査歴

平成20年度 7月30日～10月 3日(試掘調査)

平成24年度 5月 1日～10月31日(本発掘調査)

平成20年度の試掘調査では、朝日地区センターの西側に29本のトレンチ(試掘坑)、朝日地区センターのグラウンドに2本のトレンチを設定し、合計31本の試掘調査を実施しました。試掘調査は、遺跡が本当にあるのかどうか、保存するための遺跡範囲決定のため実施します。試掘調査で、館の堀跡が確認され、朝日地区センターのグラウンドからは、多数の柱跡を確認しました。

▼ 受賞された佐藤さん



## 佐 永年勤続功労章 受章 藤 長次さん(大倉)

3月21日に、御蔵入交流館において平成24年度 消防功労者消防庁長官表彰伝達式が行われ佐藤長次さんが永年勤続功労章を受章されました。

佐藤さんは、消防団員として25年以上の長きにわたり地域防災貢献された事が認められ今回受章されました。

## 町 春待ちチャリティ演芸会 に125,801円を寄附



4月14日に季の郷湯ら里で春待ちチャリティ演芸会が行われ200名以上の入場者が歌や舞踊など多彩な演目を楽しみました。今回で12回目となる演芸会は地域の皆さんも心待ちにしているイベントとなっておりたくさん笑顔で会場が満たされました。

募金活動で来場者や出演者から寄せられた善意125,801円を社会福祉事業の為に只見町に寄附して頂きました。

▲ 目黒町長へ寄付金を手渡す演芸会事務局の赤塚ミワさん

## 上 観光マップを設置しました 福井集落

上福井集落活性化委員会(堀金太一委員長)では、3月下旬に「上福井マップ」を同地区の集会所前に設置しました。

このマップは、集落内の見どころを写真やイラストを取り入れ見やすく紹介した案内地図で、町が行う集落活性化補助事業を活用して設置されたものです。



▲ 上福井の見どころがいっぱい



◀ 「あがりこ」は只見おもしろ学ガイドブックで調べられます

## 蒲 「あがりこブナの森」観光パンフレット完成 生集落

蒲生区・蒲生活活性化委員会では、旧、真奈川集落の「あがりこ」の観察ポイントがわかる観光パンフレットを作成しました。

パンフレットは役場や観光まちづくり協会に設置してありますのでパンフレット片手にブナの森を散策してみたいかがでしょうか。



只見小学校 (10名)

# とうございます

見町では3校の小学校で43名、中学校で41名の児童・生徒が新しく1年生となりました。  
 児童・生徒達が安全で充実した学校生活を過ごせるように、地域の皆さんにはあたたかく見守って欲しいと思います。



朝日小学校 (17名)



明和小学校 (16名)

# ご入学おめでとう

町内の小・中学校へ入学された皆さん、お家の皆さんご入学おめでとうございます。今年只4月8日にそれぞれの学校で入学式が行われ、夢と希望を胸に新しい学校生活が始まっていると思います。児

## 第7回 入学式



只見中学校 (41名)

# Anna先生のLife in JAPAN Vol.28



■Anna・George  
 Anna George  
 ・1987年生まれ。英国ノーフォーク出身。  
 ・2010年8月から只見町英語指導助手。  
 ・小学校と中学校で語学の指導を行います。

新年度が始まり、1年生も中学校の生活に少しずつ慣れてきたのではないかと思います。入学式では小学校で3年間携わった生徒が中学校に入学してきたのでとてもうれしく感じました。4月には若松の鶴ヶ城へ花見に行きました。たくさんの美しい桜の花が咲き、たくさんの人々であふれかえっていました。昨年は会津の桜を見ることができませんでしたが、日本を離れる前の最後の桜を見ることができるともうれしかったです。今現在、私たちは8月のイギリスでの結婚式に向けて準備を進めています。日本での式の準備



備はどのようなものなのかわかりませんが、イギリスの結婚式の準備はとても大変です。花嫁介添人のドレスやフラワーガール（花嫁付添人の少女）のドレス、宝飾品、花、音楽バンドなど購入するものがたくさんあります。私はすでに自分の衣装を購入しましたが、ちよつと小さなめなのでそれを着るために一生懸命ダイエットをしなければなりません!!

来週は山形の山寺と銀山温泉に行ってきます。山形に行くのは初めてなので今からとても楽しみにしています。

## 広報ただみ診療所

朝日診療所  
 医師 星野弘尊



### 「賢い診療所の受診」

只見にも遅い春がやってきました。過ごしやすい気候になりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

診療所に電子カルテが導入

され間もないため、町民の皆さんには待ち時間が長いなどのご迷惑をおかけしておりますが、電子カルテは情報の管理など使い慣れてくると力を発揮すると思えますので、もうしばらくお待ちください。

さて、待ち時間の問題は、どこの医療機関でもあるものですが、診療所では完全予約制を行っており、できるだけ待ち時間が少なくなるように努力をしています。しかし、やむを得ない事情で（電子カルテの未習熟など）、お待ち

いただくこともあります。できるだけ待たないための「こつ」もあります。そのためには診療所の外来の状況を理解していただく必要があります。

診療所では平日、3つの診察室で診療を行っています。

1診では主に内科系の再診の方を診察しています。午前中は基本的には膝や腰に注射をうつことはしません。注意してください。2診では、内科の再診と膝や腰などへの注射が必要な方を診察しています。

（第1週、第3週は整形外科の先生が使っています）3診は主に予約なしで受診した急病の方を診察しています。3診では、検査を平行して行っている場合がありますので、

待ち時間が長くなる場合があります。もちろん看護師、医師がみて、緊急に診察が必要と判断した場合は、すぐに対応するようにしています。また救急車の対応も3診が行っています。

このような診療体制です。で、予約をとっていただいた方が早く診察を受けられます。予約は前日の日中までに連絡をいただければ、翌日の予約をとることができます。（予約枠の関係で整形などは早く予約しないと受診できないこともあります）診療所としても待ち時間は出来るだけ短くするようにしたいので、皆様のご協力をお願いいたします。

### 只見の伝統食と文化 ②

#### 只見に残る 小笠原流婚禮膳

塩沢の矢沢太郎さんは、「許し取り」という小笠原流礼法の免許を持つ料理人です。今では町内に残る最後の一人となつてしまいました。只見町では、昭和四十年代まで結婚式は家々で行われていたので、数名の小笠原流料理人によつて冠婚葬祭がとりしきられていました。

そもそも小笠原流とは何でしょうか。会津地方が芦名盛氏によつて治められていた頃、長野県の深志（今の松本市）城主だった小笠原長時は、足利将軍に礼儀作法、手紙などの書き方、冠婚葬祭のしきたりなどを教えていました。しかし武田信玄との戦いに敗れて、会津の殿様を頼つて会津にやってきました。そこで長時は、会津藩士の人たちに小笠原流礼法を教え、やがて日新館の中でも取り入れられていきました。一方、武士だけでなく小笠原流礼法を勉強したい男性も学んでよいとされ、武士か



小笠原流の巻物

ら医師や庶民へと伝授されていきました。江戸時代後期になると、只見地方の一五歳以上の男性も冬期、一〇年間ほど学ぶと小笠原流礼法の免許がとれるようになり「許し取り」と言われました。こうして小笠原長時から始まった会津地方の小笠原流礼法は四〇〇年以上も脈々と伝授されてきたのです。「許し取り」は、礼儀作法、封書の書き方、熨斗袋の折り方、冠婚葬祭膳の作り方、婚禮で使う島台や富貴台の作り方、謡など、さらにはいろいろな神様が宿る庭づくりまでも学びました。授業の開始は論語の朗読から入り、女性の人は学び舎から聞こえてくる論語に耳をかたむけたりしていたとい

ます。このように学ぶことも多くなり、まう人も多くなりました。小笠原流の料理作法は、婚禮膳だけでなく、幕府から役人が来た時なども「許し取り」が中心となり食事に関することを取り仕切っていました。もちろん、江戸時代の将軍様の結婚式も小笠原流礼法にもとづいた婚禮膳であり、白木三方に乗せて食事が盛り付けられ

ました。ちなみに、九代会津藩主・松平容保公が、安政三年（一八五六）に江戸屋敷で行われた敏姫との結婚式も小笠原流礼法にもとづいた婚禮膳でした。この容保公の結婚式には、会津から武士の料理人が二名出向いています。これも小笠原流礼法の料理人でしょう。この容保公の婚禮膳を記録していた人は、容保公の小姓で、容保公が亡くなるまで日記をつけていました。これは会津藩士の料理人と小笠原流とのかかわりを知ることができる貴重な資料です。

このような中で、只見町には二〇〇数名の小笠原流「許し取り」の巻物が現存しています。献立内容も会津地方の限られた食材を上手に取り入れて料理が作られています。また、礼法の中には、現在で言う「食育」についても細かく記されています。ほかにも、あいさつの仕方、両親や目上の人への礼儀の仕方、お箸の持ち方、お椀の持ち方、食べる順序、ふすまや障子の開け閉め方、立居振舞方なども教えています。このような素晴らしい教材を、只見町の御先祖の方々が残してくれています。只見町でしか紐解くことのできない何物にも勝る尊い伝統文化を、ぜひとも只見町から発信してほしいのです。



祝言でつかうジョートンパの掛け軸と富貴台（左）、島台（右）



# 町民文芸

## 只見短歌会

三月詠草

大塚栄一

指導

雪の予報外れて晴れし一日をまうけものだと人ら喜ぶ  
小倉キミ子

読み聞かすことに戸惑ひ覚ゆれどいちづな児童の瞳と向き合ふ  
関谷登美子

春休みに来るとふ孫らに雪の嵩言へば驚きその後沙汰なし  
古川 英子

春近き軒に下げ置く凍み餅に椋鳥並び急ぎ綱張る  
渡部ゆき子

年長く配りてくれし牛乳を今日が最後と言ふは寂しき  
五十嵐夏美

日ごと降る雪片付けて痛む肩庇ひて孫との夕食作る  
馬場 八智

歩みゆく手の振り方で健康が思はれ人等にわれも交はる  
目黒 富子

初めての温泉を大きな風呂と言ひ孫は喜び歩き回るも  
渡部ヨリ子

退院の付添ひに来てくれし姪われとさほどの年の差あらず  
新国 洋子

( 出 詠 順 )

## 只見俳句会

四月例会

目黒十一

指導

病室に眺む磐梯山春近し  
冬囲い取り払われし庭の木々  
藤 彦  
ほめ上手居るは幸せ煮大根  
康 女

薄氷われ先に割る通学路  
凍大根白し軒先はなやげる  
一 灯  
お彼岸や立て掛けてある兄の杖  
春雨や庭石さつと濡らすほど  
都

堅雪に人影走る犬走る  
堅雪や朝の挨拶手を振って  
邦 男  
松籟や三月十一日黙禱す  
植込の冬囲棒外しけり  
洋 子

雪道や清版画の画廊めき  
堅雪や老農ふたり土を撒く  
恒 夫  
春光や道路の雪は剥がされて  
水嵩を増やす川辺の猫柳  
礼

雪搔くや年々凹む力瘤  
豊饒のカイゼル髭に雪の花  
吉 児  
菰蓎草茹でる菜箸の白さかな  
家々に灯りはじめし春の夕  
信

長江の思い出遙か胡沙来る  
うぐいすの谷渡り聞く露天風呂  
邦 夫  
見送りに真っすぐを見て卒業す  
幾年の過ぎてぞ会わん卒業歌

囲い取る一枚づつの暖かさ  
春耕に備え体力作りかな  
リウコ

春の風邪口の達者な運転手  
花筵やたら握手の男居て  
笑 羊



総務省からのお知らせ

6月1日～10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。  
電波は、ルールを守って正しく使いましょう。

電波の混信・妨害についてのお問い合わせは  
〒980-8795 仙台市青葉区本町3-2-23  
総務省 東北総合通信局 相談窓口  
TEL 022-221-0641  
<http://www.soumu.go.jp/soutsu/tohoku/>



デンパ君

お知らせ  
今月の

Information

## 自動車税の納期限は 5月31日(金)です

自動車税の納税通知書は5月8日頃に郵送しますので、届きましたら最寄りの金融機関、コンビニエンスストア等で平成25年5月31日(金)までに納めてください。

なお、自動車税の領収書には、車検時に必要な自動車の継続検査用(車検用)納税証明書が付いておりますので、車検証と一緒に大切に保管しておいてください。

### \*コンビニ納付のお知らせ\*

自動車税はコンビニエンスストアで、夜間・休日を問わず全国の店舗から納めることが可能です。利用できるコンビニエンスストアは納税通知書に同封のお知らせをご覧ください。

なお、納期限後は利用できない場合がありますのでご注意ください。

### \*身体障がい者等のための減免制度のお知らせ\*

福島県では、身体等に障がいのある方のために使用される自動車(※)で一定の要件に該当するものについては、納税義務者の申請により自動車税を減免しています。減免の対象は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の等級区分等により定められています。

平成25年3月31日までに身体障がい者手帳等の交付を受け要件に該当される方は、手帳等の関係書類を整えたうえで、納期限(平成25年5月31日(金))までに地方振興局県税部で申請してください。納期限を過ぎると、全額減免とならず月割により減免されますのでご注意ください。

なお、平成25年4月1日以降に手帳の交付を受け減免の要件に該当する場合にも、申請日に応じて月割により減免されます。

※ 減免の対象となる自動車は、4月1日午前0時現在の車検証に記載されている所有者(所有権留保の自動車については使用者)が障がい者ご本人である必要があります(知的障がい者、精神障がい者及び18歳未満の身体障がい者を除く)。

また、減免を受けられる自動車は、軽自動車も含め障がい者1人につき1台に限られています。

減免制度の詳細につきましては、地方振興局県税部へお問い合わせください。

福島県南会津地方振興局県税部  
電話 0241-62-5212  
0241-62-5214

## 電話番号

総務企画課	
総務班	☎82-5050
	☎82-5210
企画班	☎82-5220
町民生活課	
税務班	☎82-5110
町民班	☎82-5100
保健福祉課	
保健班	☎84-7005
福祉班	☎84-7010
産業振興課	
農林班	☎82-5230
交流推進班	☎82-5240
環境整備課	
地域整備班	☎82-5270
生活環境班	☎82-5280
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
訪問看護ステーション	
	☎84-2130
こぶし苑	☎84-2101
保健福祉センター	☎84-7005
只見地区センター	☎82-2141
朝日地区センター	☎84-2111
明和地区センター	☎86-2111

● 農集排使用料(5月分)

● 軽自動車税(全期)

5月27日までに  
納めましょう

税  
今月の納期

## 平成23年7月豪雨で 被害を受けた皆さんへ

町では、平成23年7月豪雨災害で被災され、住宅再建を行った方、またはこれから行う方に対し、県が定めた只見川流域豪雨災害復興基金の活用基準等に基づき支援を行います。

### ▼交付額

・住宅再建に要する費用の90%の金額。ただし、被害の程度により上限があります。既に町の単独事業として生活再建支援金の交付を受けられた方はその金額を控除します。

### ▼交付対象者

・対象者には、町から説明会の案内を送付しましたが、対象と思われる方でまだ案内が届いていない方は、町民生活課町民班までご連絡ください。なお、対象者は被災当時町内に居住されていた方で今後も町内を生活拠点とする等の条件があります。  
※住宅に対象となる被害がなくとも、居住の用に供するための（事業用でない）車庫や倉庫などに被害があった方も対象となる場合がありますのでご相談ください。

### ○問い合わせ

町民生活課町民班  
☎0241-82-5100

## 鳥獣被害防止施設の 設置を補助します

農作物の鳥獣被害低減のために設置する、電気柵や防護ネット等の設置に対し補助金を受けとることができません。なお、隣接する複数の農地を一体的に防護施設で囲む場合は、補助率が有利となります。

### ○補助額

・地域 設置、材料購入費の3分の2以内  
（上限 10万円×農地数）  
・個人 設置、材料購入費の2分の1以内（上限 10万円）  
（1,000円未満切り捨て）

※設置後の維持管理費については、補助対象となりません。

※事前の申請が必要となりますので、詳しくは、産業振興課農林班までお問い合わせください。  
※柵等の設置だけで被害をなくすることはできません。追い払いや捕獲など組み合わせ、鳥獣にとって出沒しにくい環境とするため、ご協力をお願いします。

### ○問い合わせ

産業振興課農林班  
☎0241-82-5230

## 町長室日誌

〈4月分〉

- 1日 役場辞令交付式、南会津地方広域圏組合・環境衛生組合・西部環境センター・只見川電源流域振興協議会辞令交付式
- 2日 会津ただみ振興公社辞令交付式
- 3日 南会津会介護認定審査会総会及び委嘱状交付式
- 4日 固定資産評価審査委員辞令交付式
- 5日 地域活動支援センター開所式、安全なダム放流を求める会との協議会
- 8日 明和小学校入学式、只見中学校入学式、山村教育留学生対面式
- 9日 只見町有害狩猟鳥獣捕獲隊編成式
- 10日 町内教育関係者懇談会
- 11日 臨時庁議、県企画調整部次長との懇談会
- 12日 只見町納税貯蓄組合総会、平出たかお福島復興本部長就任祝賀会
- 17日 只見町議会全員協議会
- 18日 福島県水道協会理事会
- 20日 只見おもしろ学推進町民大会
- 21日 郡山駐屯地創立60周年記念行事
- 22日 自衛官募集相談員委嘱状交付式
- 23日 只見町議会4月会議、只見町健全育成町民会議総会
- 24日 町政報告会
- 25日 滝調整池堆砂対策協議会、只見町防災会議、臨時庁議
- 26日 道の駅「奥会津かねやま」開所式、只見町商工会通常総代会
- 29日 南会津3町1ヵ村消防春季検閲式
- 30日 福島県町村会役員会、意見交換会

## 相談

5月1日～5月31日

福島さわやか  
行政相談キャンペーン

総務省では、只見町を担当する行政相談委員として次の方を委嘱しております。

### ■行政相談委員

菅家 三保子 さん

### ■只見字雨堤1054番地の2

☎82-2192

行政相談委員は、総務大臣が委嘱するもので、国の仕事を始め、NTTなどの特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行

政機関等との間に立って、その解決を促進するよう相談に応じています。

また、5月1日～5月31日までの1ヵ月間は「さわやか行政相談キャンペーン」期間です。行政相談委員はいつでも自宅でも相談に応じています。

なお、事前予約制としておりますので、次のところまでご連絡頂きますようお願いいたします。

事前予約受付番号  
024-523-1501  
受付時間  
午前8時30分から  
午後5時15分（平日）

## 原子力損害賠償 巡回法律相談のご案内

福島県では、福島県弁護士会と連携し弁護士による対面の法律相談を実施しております。

相談料は無料ですので、請求手続きについて不明な点などお気軽にご相談ください。

○相談料 無料  
○相談時間 30分  
（13時30分～15時50分の間）  
実施

### ○実施場所

南会津合同庁舎 4階会議室  
南会津町田島字根小屋甲42  
77-1

○実施日 5月22日（水）、  
6月12日（水）、26日（水）

# 町民の消息

(4月1日～4月30日届出分) 敬称略

## ■お誕生おめでとうございます

渡部 結羽(女/公栄・絹枝)只見

## ■ご結婚おめでとうございます

小川 渡部 直樹♡荒島 星 真優

## ■おくやみ申し上げます

馬場 喜六	71歳	小林
目黒 民雄	64歳	只見
佐藤 ハマノ	92歳	福井
外山 タミエ	89歳	只見
目黒 義正	96歳	只見
酒井 義雄	85歳	福井
齋藤 園枝	97歳	亀岡
飯塚 キヌエ	101歳	坂田

# 人のうごき

平成25年4月1日現在

人口 4,679 (-69)  
 男 2,255 (-41)  
 女 2,424 (-28)  
 世帯数 1,803 (-21)  
 高齢化率 42.6%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 16 転出 80 出生 0 死亡 5

## あとがき

▽今月号より広報ただみの編集作業を行うこととなりました。読みやすく分かりやすい広報を心掛け努めます。まいりますのでよろしくお願ひします。

▽今年4月になって週末には天気が崩れ雪が降ったりしましたが、もう只見にも本格的な春が訪れても良いと思います。

次号では春の話題を皆さんに提供出来れば良いなと思います。

## 町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

まちづくり推進員  
渡部 敦子

明和地区センター  
図書室 ☎86-2111

# おすすめ新着図書

## ★ペコロスの母に会いに行く



岡野雄一 / 著  
(西日本新聞社)

著者の岡野氏は62歳。脳梗塞で倒れて以来グループホームに入所している89歳の母親を週に2回ほど訪ねる日々を送っています。かわるがわる

訪れる、既にこの世にいない人々と親しく語り、死んでしまった子に子守唄を歌い、幼かった過去の息子に手紙を書く、そんな認知症の母親の姿を、著者は、どこまでも明るくユーモラスにそして温かく描きます。小春日和のような親子の日々が愛おしく切なく、笑えて泣ける良作です。

## ★ミツカン社員のお酢レシピ



株式会社ミツカン監修 (幻冬舎)

酢は体にいい。昔から言われているのでよくは分からなくても酢の健康効果には確たる信頼感があります。実際には、内臓脂肪、体重、中性脂肪を減少させ、血圧を下げるなど、生活習慣病蔓延の現代に嬉しい効果が盛りだくさんなのだとか。酸っぱいものが苦手な人でも加熱すると酸味がとんで旨味が増すので、煮物、揚げ物などにぜひ使ってみてください。私も巻頭の「鶏のさっぱり煮」をやってみました、子どもにも好評でしたよ。

★その他、小説、絵本、手芸関連本、料理本など購入しました。今月は県立図書館の移動図書館車も来町しますので、その際は選書にご協力いただけると助かります。また、今まで県立図書館から借りていた本はその時に全部返却しなければならぬので、未返却の本がないかどうかの確認をお願いします。

## ウグイ

(学名: *Tribolodon hakonensis*)

[コイ科 ウグイ亜科 ウグイ属]

ウグイは、沖縄を除くほぼ国内全域に分布しているコイ科の魚で、淡水型と航海型があり、一般によく知られるのは、河川中流を中心に生息する淡水型です。只見町では、只見川と伊南川を中心にその支流にも生息しており、“ハヤ”と呼ばれています。



初夏の産卵期を迎えると、体側に赤い縦条が3条現れ、頭と背面にかけて追星と呼ばれる白い瘤状小突起が現れます。婚姻色が出ると腹が赤くなるため、産卵期のウグイは“セノヨ”や“アカハラ”と呼ばれます。

ただみ・ブナと川のミュージアムで飼育展示しているウグイも、婚姻色が出始めました。この機会に是非、婚姻色に変化したウグイを見に来てください。

また、ウグイは、伝統食の「お平」や「飯鮓(ハヤのナレズシ)」の材料として親しまれています。この、「お平」と「飯鮓(ハヤのナレズシ)」の作り方が載っている“企画展解説シリーズ1 只見の自然を食べる!”も只見町ブナセンターにて好評発売中です!

### 企画展示

#### ○あがりこの生態と人々の関わり

4月27日(土)~7月22日(月)まで

只見町でも見ることでできる“あがりこ”と呼ばれる樹形の樹木は、いったいどのようにして作られるのでしょうか?あがりこが示す人と樹木の関わりについて、写真入りの解説パネルでご紹介いたします。

併せて、ブナセンター講座及び自然観察会の開催を予定しておりますので、是非ご参加ください。

#### ○ブナセンター講座「歴史遺産としてのあがりこ」

2013年6月8日(土) 13:30~15:00 講師:鈴木和次郎(ブナセンター館長)

#### ○自然観察会 梁取「学びの森」と大曾根湿原

2013年6月9日(日) 10:00~12:00

観察地:梁取「学びの森」初夏の大曾根湿原

明和地区センターへ10:00集合

詳しくは、  
只見町ブナセンター  
までお問い合わせ  
ください

※この広報紙は再生紙を使用しています



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています



## 山開き情報

### ○要害山

5月12日(日) 午前9時

JR只見駅前広場

〔参考登山時間〕2時間30分

〈主催〉観光まちづくり協会

### ○蒲生岳

6月2日(日) 午前7時30分

蒲生集会施設「雪の里」

〔参考登山時間〕3時間

〈主催〉蒲生活性化委員会

### ○浅草岳

6月23日(日) 午前5時

JR只見駅前広場

只見駅から無料バスで只見沢登山口

↓山頂↓入叶登山口

(往路は只見駅まで乗合タクシー)

600円

〔参考登山時間〕9時間

〈共催〉只見町・

只見町観光まちづくり協会

※参加特典として各山とも記念バッジが進呈されます。(数量限定)